

平成19年12月期 第3四半期財務・業績の概況

平成19年10月31日

上場会社名 株式会社エイアンドティー 上場取引所 JASDAQ  
 コード番号 6722 URL <http://www.aandt.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 磯村 健二  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 黒澤 研治 TEL (045) 317-1252

(百万円未満切捨て)

1. 平成19年12月期第3四半期の連結業績 (平成19年1月1日～平成19年9月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年12月期第3四半期	5,185	(18.8)	536	(194.9)	523	(204.6)	117	(23.1)
18年12月期第3四半期	4,363	(△2.0)	181	(-)	171	(-)	95	(-)
18年12月期	7,010	(3.0)	451	(64.4)	434	(62.0)	250	(69.2)

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年12月期第3四半期	18	72	-	-
18年12月期第3四半期	15	22	-	-
18年12月期	40	06	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
19年12月期第3四半期	5,598		2,830		50.6		452	37
18年12月期第3四半期	5,447		2,621		48.1		419	00
18年12月期	6,186		2,777		44.9		443	85

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
19年12月期第3四半期	423		△130		△50		766	
18年12月期第3四半期	558		△45		△490		491	
18年12月期	723		△86		△580		524	

2. 平成19年12月期の連結業績予想（平成19年1月1日～平成19年12月31日） 【参考】

業績予想につきましては、前回（平成19年8月9日発表「平成19年12月期 中間決算短信」に記載）の業績予想から変更していません。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

（注）詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

臨床検査業界におきましては、医療制度改革が進められ、企業間競争を始めとした市場環境は、依然として厳しい状況であります。このような状況下におきまして、当社グループは、病院の検査室を中心にリエンジニアリングをサポートしてまいりました。

当第3四半期の経営成績の状況は、次のとおりであります。なお、当社グループの経営成績は、臨床検査機器システム大型案件等の売上計上時期及びその採算性により、各四半期で大きな変動が生じる場合があります。

〈売上高〉

売上高は5,185,751千円（前年同四半期比18.8%増）となりました。これは主に、臨床検査機器システム（臨床検査情報システム・検体検査自動化システム）の販売が順調に推移したことに加え、消耗品の出荷が好調であったためであります。

当第3四半期の販売実績を事業の製品系列別に表示すると、次のとおりであります。

区分	金額（千円）	増減率（%）
臨床検査試薬	1,838,211	△5.8
臨床検査機器システム	2,453,859	45.9
その他	893,680	22.4
合計	5,185,751	18.8

〈営業利益〉

営業利益は536,167千円（同194.9%増）となりました。これは主に、臨床検査情報システムを中心とした製造原価の低減及び経費削減により販売費及び一般管理費が減少したことによるものであります。

〈経常利益及び四半期純利益〉

経常利益は523,882千円（同204.6%増）となりました。これは、営業利益の影響を受けたものであります。一方、四半期純利益は全国計機厚生年金基金（総合型年金基金）からの脱退に伴う特別掛金を特別損失として計上したことにより117,161千円（同23.1%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の変動状況

① 資産

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末と比べ588,514千円減少し、5,598,304千円となりました。流動資産は、同605,026千円の減少、固定資産は、同16,512千円の増加となりました。流動資産の減少の主な要因は、売掛金残高が704,552千円減少したことによるものです。固定資産の増加の主な要因は、有価証券を取得したことによるものです。

② 負債

当第3四半期末における負債の合計は、前連結会計年度末と比べ641,799千円減少し、2,767,786千円となりました。流動負債は、同606,274千円の減少、固定負債は、同35,525千円の減少となりました。流動負債の減少の主な要因は、買掛金が604,178千円減少したことによるものです。固定負債の減少の主な要因は、長期借入金70,000千円減少した一方、退職給付引当金が32,211千円増加したことによるものです。

③ 純資産

当第3四半期末における純資産の合計は、前連結会計年度末と比べ53,285千円増加し、2,830,518千円となりました。純資産増加の主な要因は、利益剰余金が67,105千円増加した一方、その他有価証券評価差額金が13,819千円減少したことによるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、売上債権の回収が進んだ一方、厚生年金基金脱退時特別掛金及び有価証券の取得に伴う支出により、前連結会計年度末と比べ241,735千円増加し、766,666千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果取得した資金は、423,727千円（前年同四半期比24.1%減）となりました。これは主に売上債権の減少1,052,934千円及び仕入債務の減少614,426千円によるものであります。前年同四半期と比較してキャッシュ・フローが減少した主な要因は、仕入債務の減少額の違いによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、130,980千円（同188.7%増）となりました。これは主に有形固定資産76,645千円及び有価証券55,731千円を取得したことによるものであります。前年同四半期と比較してキャッシュ・フローが減少した主な要因は、有価証券の取得による支出があったためであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、50,056千円（同89.8%減）となりました。これは配当金を50,056千円支払ったためであります。前年同四半期と比較してキャッシュ・フローが増加した主な要因は、前四半期では、営業活動により得た資金の一部を有利子負債の返済に充当しましたが、当四半期では、有利子負債残高の増減がなかったためであります。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税効果会計及び法人税等の計上基準において簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産の減価償却の方法については、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

なお、この変更に伴う営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	前年同四半期 (平成18年12月期 第3四半期末)	当四半期 (平成19年12月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成18年12月期末)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	537,039	812,666	275,627		570,931
受取手形及び売掛金	1,892,408	1,886,730	△5,678		2,939,665
たな卸資産	1,279,243	1,131,803	△147,440		932,961
その他	118,007	140,043	22,036		142,162
貸倒引当金	△9,744	△186	9,558		△9,636
流動資産合計	3,816,954	3,971,058	154,104	4.0	4,576,084
II 固定資産					
有形固定資産					
建物及び構築物	372,357	366,941	△5,416		365,958
土地	356,158	356,158	—		356,158
その他	217,705	186,493	△31,212		199,321
有形固定資産合計	946,221	909,593	△36,628	△3.9	921,437
無形固定資産	59,193	55,675	△3,518	△5.9	58,337
投資その他の資産					
投資不動産	301,322	295,950	△5,372		299,577
その他	323,605	366,027	42,422		331,381
投資その他の資産合計	624,928	661,977	37,049	5.9	630,959
固定資産合計	1,630,343	1,627,246	△3,097	△0.2	1,610,734
資産合計	5,447,298	5,598,304	151,006	2.8	6,186,818

科目	前年同四半期 (平成18年12月期 第3四半期末)	当四半期 (平成19年12月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成18年12月期末)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	634,959	558,278	△76,681		1,170,588
短期借入金	1,090,000	1,110,000	20,000		1,040,000
賞与引当金	9,127	10,678	1,551		5,188
その他	318,725	377,741	59,016		447,196
流動負債合計	2,052,811	2,056,698	3,887	0.2	2,662,972
II 固定負債					
長期借入金	320,000	210,000	△110,000		280,000
退職給付引当金	201,549	248,351	46,802		216,140
役員退職慰労引当金	217,060	—	△217,060		217,060
その他	34,127	252,736	218,609		33,412
固定負債合計	772,737	711,087	△61,650	△8.0	746,612
負債合計	2,825,549	2,767,786	△57,763	△2.0	3,409,585
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	577,610	577,610	—	—	577,610
2. 資本剰余金	554,549	554,549	—	—	554,549
3. 利益剰余金	1,489,995	1,712,583	222,588	14.9	1,645,478
4. 自己株式	△405	△405	—	—	△405
株主資本合計	2,621,749	2,844,337	222,588	8.5	2,777,233
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	—	△13,819	△13,819	—	—
評価・換算差額等合計	—	△13,819	△13,819	—	—
純資産合計	2,621,749	2,830,518	208,769	8.0	2,777,233
負債純資産合計	5,447,298	5,598,304	151,006	2.8	6,186,818

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成18年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	増減		(参考) 前期 (平成18年12月期)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
I 売上高	4,363,847	5,185,751	821,904	18.8	7,010,482
II 売上原価	1,823,513	2,405,927	582,414	31.9	3,364,197
売上総利益	2,540,334	2,779,824	239,490	9.4	3,646,284
III 販売費及び一般管理費	2,358,545	2,243,656	△114,889	△4.9	3,194,747
営業利益	181,789	536,167	354,378	194.9	451,536
IV 営業外収益	13,538	14,176	638	4.7	17,228
受取利息	168	507	339		176
その他	13,369	13,669	300		17,051
V 営業外費用	23,361	26,461	3,100	13.3	34,247
支払利息	11,881	13,727	1,846		15,753
その他	11,479	12,734	1,255		18,493
経常利益	171,966	523,882	351,916	204.6	434,517
VI 特別利益	2,640	9,450	6,810	258.0	2,640
VII 特別損失	—	326,870	326,870	—	—
厚生年金基金脱退損	—	319,270	319,270		—
その他	—	7,600	7,600		—
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	174,606	206,461	31,855	18.2	437,157
税金費用	79,392	89,300	9,908	12.5	186,460
四半期 (当期) 純利益	95,214	117,161	21,947	23.1	250,697

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第3四半期連結会計期間(平成18年1月1日～平成18年9月30日)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
平成17年12月31日残高(千円)	577,610	554,549	1,444,844	—	2,577,004	2,577,004
第3四半期中の変動額						
剰余金の配当			△50,063		△50,063	△50,063
四半期純利益			95,214		95,214	95,214
自己株式の取得				△405	△405	△405
第3四半期中の変動額合計(千円)	—	—	45,151	△405	44,745	44,745
平成18年9月30日残高(千円)	577,610	554,549	1,489,995	△405	2,621,749	2,621,749

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

当第3四半期連結会計期間(平成19年1月1日～平成19年9月30日)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価 証券評価差 額金	
平成18年12月31日残高(千円)	577,610	554,549	1,645,478	△405	2,777,233	—	2,777,233
第3四半期中の変動額							
剰余金の配当			△50,056		△50,056		△50,056
四半期純利益			117,161		117,161		117,161
株主資本以外の項目の 第3四半期中の変動額(純額)						△13,819	△13,819
第3四半期中の変動額合計(千円)	—	—	67,104	—	67,104	△13,819	53,285
平成19年9月30日残高(千円)	577,610	554,549	1,712,583	△405	2,844,337	△13,819	2,830,518

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

前連結会計年度(平成18年1月1日～平成18年12月31日)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
平成17年12月31日残高(千円)	577,610	554,549	1,444,844	—	2,577,004	2,577,004
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当			△50,063		△50,063	△50,063
当期純利益			250,697		250,697	250,697
自己株式の取得				△405	△405	△405
連結会計年度中の変動額合計(千円)	—	—	200,634	△405	200,228	200,228
平成18年12月31日残高(千円)	577,610	554,549	1,645,478	△405	2,777,233	2,777,233

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。



(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成18年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成18年12月期)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	174,606	206,461	437,157
減価償却費	109,399	95,898	151,843
売上債権の増減額	929,893	1,052,934	△117,363
たな卸資産の増減額	△301,256	△198,841	45,026
仕入債務の増減額	△170,297	△614,426	365,331
厚生年金基金脱退損	—	319,270	—
厚生年金基金脱退時特別掛金の支払額	—	△319,270	—
その他	△183,893	△118,297	△158,965
営業活動によるキャッシュ・フロー	558,452	423,727	723,029
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有形固定資産の取得による支出	△88,499	△76,645	△125,183
ソフトウェアの取得による支出	△10,246	△7,978	△13,430
投資有価証券の取得による支出	—	△55,731	—
その他	53,383	9,374	52,578
投資活動によるキャッシュ・フロー	△45,362	△130,980	△86,035
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金による収入	3,000,000	4,300,000	3,500,000
短期借入金の返済による支出	△3,400,000	△4,200,000	△3,900,000
長期借入金による収入	100,000	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△140,000	△100,000	△230,000
その他	△50,468	△50,056	△50,468
財務活動によるキャッシュ・フロー	△490,468	△50,056	△580,468
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	△342	△955	△344
<b>V 現金及び現金同等物の増加額</b>	22,278	241,734	56,181
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	468,750	524,931	468,750
<b>VII 現金及び現金同等物の期末残高</b>	491,029	766,666	524,931

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。